

令和5年度第2回学校運営協議会議事録

日時 令和5年10月28日

時間 15:45～17:00

(出席者 敬称略)

【委員】

- 内川 隆 (本校同窓会長)
 - 佐藤やよい (横浜市青葉区こども家庭支援課学校連携・こども担当課長)
 - 佐々木得人 (本校PTA会長)
 - 鈴木 秀幸 (青葉区市ケ尾町在住、大場町自治会)
 - 竹下 恭子 (横浜市立市ケ尾中学校長)
 - 藤岡 歩 (あおば支援学校長)
 - 田中 俊穂 (本校校長)
- (欠席者)
- 飯島 正徳 (東京都市大学工学部自然科学科教授)
 - 大石 進 (桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部客員教授)

【事務局】

- 河合 義昭 (本校副校長)
- 新垣 学 (同 教頭)
- 齊通 勇 (同 事務長)
- 大矢 真 (同 学校運営協議会担当)
- 松永 憲一 (同 学校運営協議会担当)
- 齋藤久美子 (同 学校運営協議会担当)

【本校各グループリーダー】

- 吉行 伸 (本校 カリキュラム開発グループリーダー)
- 本屋敷隆裕 (同 キャリア支援グループリーダー)
- 吉居 英明 (同 生徒会支援グループリーダー)
- 杉本 綾 (同 生徒指導グループリーダー)
- 木村 秀樹 (同 管理運営グループリーダー)
- 中村 洋行 (同 地域連携・広報グループリーダー)

- 1 委員紹介
- 2 会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 報告・協議事項《○委員、●学校》

(1) 部会からの報告について

○学校評価部会では、「第1回生徒による授業評価」県より下りている共通項目のアンケートをとり、「かなり当てはまる」「ほぼ当てはまる」合わせて9割程度の評価を得ていることを報告・協議した。

○他校と比べるとこの結果はどうか。

●県の集計は「かなり当てはまる」「ほぼ当てはまる」を合わせて集計しているようだが、当校は「かなり当てはまる」のみで集計をしている。

●大石先生の分析によると、項目2“単元の学習の中で、課題について自分の考えをまとめたり、解決方法について考える場面がある”、項目5“他社の考えを知ることにより、新たな考え方を知るなど、自らの考えを広げ深めることができた”についての結果は高く、グループワークを積極的に行っている証拠がみられる。

○地域協働部会では、ラフール、あおば支援学校との連携をはかり、地域の一員として取り組むことと、週一時間ではあるが総合的な探究の時間を活かすこと、外へ活動を発信していくことについて報告・協議した。

(2) 学校からの報告について

●進路状況については、共通テスト受験申込者数が昨年より増えており、一般受験をする生徒が増えている。自習室も大いに利用され、自主的に勉強に励んでいる姿がみられる。面接が必要な生徒を対象に全職員で面接指導、模擬面接を実施している。

●修学旅行は9月26日～29日で行われた。徳島での2泊の民泊ののち、バスで4時間かけて大阪へ移動し、無事に終えることができた。

●文化祭（白鷺祭）は9月9日、10日で行われた。昨年度は生徒の家族が1日のみ来校可としていたが、今年度は公開。来場者数は9日が2268人、10日は3494人となり、コロナ前の来場に戻ったと言ってよい結果となった。

●本日行われているオープンスクールは、現時点で600人ほどの来場者数を把握してい

る。

- 部活動体験会を2学期の期間受付し、186名の申込があった。怪我に備え、参加者の自費にて保険に加入している。
- 第2回学校説明会は12月9日に本校体育館で予定している。8月に行われた第1回説明会は相模女子大学グリーンホールで行われ、1000名弱の来場者があった。
- 学校見学会は平日隔週の水・金曜日で11月まで実施している。夏休み期間の8月2、3、4日の3日間では、1500名を超える来校があった。
- 今年度から全県でスクールカウンセラーに加えスクールソーシャルワーカーも加わり、生徒へのサポートを行っている。スクールソーシャルワーカーは主に外部へ繋げる役割を持っている。クラスになじめない、友人関係などの内容によるカウンセリングが行われている。
- 部活動では、ダンス部が7年連続全国大会出場を果たした。陸上部もジュニアオリンピックに出場し、30人中11位という成績を収めた。また高校から始めたという男子400mの選手が関東大会で8位入賞という成績を収めた。野球部は県ベスト16。甲子園大会優勝の慶応に敗れての結果。女子フットサル部は県で優勝、全国大会3位。書道部も8年連続全国高等学校合同文化祭へ出展し、特別賞を受賞。12月に東京芸術劇場に展示される。
- 2年生の総合的な探究の時間で企業ファンケル・JTBの話聞く時間を設け、この時間の取材の様子がTVKに4分ほど放映された。

(3) その他 【質疑応答、意見】

- コミュニティスクールのVTR、青葉区民祭りなどでダンス部に参加してもらい、広報誌にも掲載されている。
- 地域との関わりがたくさんあり、市ヶ尾高校は良い学校だと思う。さらにもっと地域の大人を使ってもらえたらと思う。
- 11月2日、3日におおば支援学校でおおばフェスタを実施する。書道部の作品を展示する。
- 書道作品は本日のオープンスクールでも展示している。
- 文化祭で販売した「市高最高どらやき」の焼き印も書道部の作品。
- 教員にゆとりをもってもらえたらと思う。会議だけでなく、雑談の中からも有意義なものが生まれるように思う。
- 青葉区政30周年を迎えるにあたり、コラボレーションなど一緒に盛り上げていけたらよいと思う。

5 その他